



## 平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年8月6日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ニッチツ

コード番号 7021 URL <http://www.nitchitsu.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 塩谷 和男

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部総務部長 (氏名) 松井 慎一

TEL 03-5561-6200

四半期報告書提出予定日 平成27年8月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	2,492	10.8	95	14.7	131	△31.7	91	△30.6
27年3月期第1四半期	2,250	△0.8	83	△27.9	192	13.7	132	64.8

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 188百万円 (24.5%) 27年3月期第1四半期 151百万円 (1.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	4.32	—
27年3月期第1四半期	6.22	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第1四半期	17,118	11,780	68.8	554.19
27年3月期	17,131	11,666	68.1	548.83

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 11,780百万円 27年3月期 11,666百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	2.50	—	3.50	6.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	3.00	—	3.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,000	△0.8	290	50.7	290	△14.4	170	△26.5	8.00
通期	10,600	6.3	790	51.5	800	3.7	510	△16.4	23.99

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期1Q	21,300,000 株	27年3月期	21,300,000 株
28年3月期1Q	43,558 株	27年3月期	43,328 株
28年3月期1Q	21,256,581 株	27年3月期1Q	21,258,004 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。なお、業績予想の前提条件その他の事項につきましては、添付資料の2~3ページをご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当社グループを取り巻く事業環境は、機械関連については、船用機器の需要が、円高是正等を背景とする国内造船所における受注環境の改善により回復するとともに、産業機器の需要も総じて堅調に推移いたしました。資源関連については、住宅関連資材向けの需要が低調に推移したものの、半導体、情報通信関連分野の需要は、総じて回復傾向を示しております。賃貸ビル業においては、都内オフィスビルの平均空室率は低下基調にあります。

上述の如き環境の下、当第1四半期連結累計期間の売上高は24億9千2百万円（前年同期比10.8%増）、営業利益は9千5百万円（同14.7%増）となりましたが、営業外において中国合弁会社の業績低下に伴い持分法による投資損益の悪化等があったことから、経常利益は1億3千1百万円（同31.7%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は9千1百万円（同30.6%減）となりました。

事業分野別の概況は次のとおりであります。

なお、前連結会計年度より、報告セグメントの区分を変更しており、以下の前年同四半期比較につきましては、前年同四半期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較しております。

#### ①機械関連事業

船用機器においては、国内造船所におけるバルカーなどの新造船の受注回復を背景に、売上、受注とも増加いたしました。産業機器は、空気予熱機の需要が落ち込んだものの、製鉄関連及び重電関連の需要が堅調に推移したこと等により、売上、受注とも増加いたしました。

この結果、機械関連事業全体では、売上高は16億9千2百万円（前年同期比13.9%増）、営業利益は1億5千2百万円（同67.9%増）となりました。

#### ②資源関連事業

結晶質石灰石の売上は、住宅関連資材向けの需要が低調に推移し減少いたしました。半導体封止材などの原料であるハイシリカ（精製珪石粉等）の売上は、半導体関連及び光学関連等の需要が回復傾向を示し増加いたしました。設備メンテナンスに伴う一時減産の影響等により生産コストが増加いたしました。

この結果、資源関連事業全体では、売上高は6億1千4百万円（前年同期比7.6%増）、営業損失は7千4百万円（前年同期は営業損失8百万円）となりました。

#### ③不動産関連事業

新規テナントの入居により、稼働率が改善したことに加え、建物のメンテナンス費用が減少したこと等から、売上高は2千4百万円（前年同期比3.2%増）、営業利益は4百万円（前年同期は営業損失2千1百万円）となりました。

#### ④素材関連事業

耐熱塗料の売上は、設備用が減少したものの、家電向け等工業用が堅調で増加いたしました。ライナテックス（高純度天然ゴム）関連の売上が、セメント業界向け定期補修工事関連が減少し、この結果、素材関連事業全体では、売上高は1億6千万円（前年同期比5.1%減）、営業利益は1千3百万円（同38.7%減）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### （資産、負債、純資産の状況）

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、171億1千8百万円となり、前連結会計年度末比1千3百万円減少いたしました。これは、受取手形及び売掛金や投資有価証券が増加する一方、現金及び預金の減少、商品及び製品の減少、有形固定資産の減少があったこと等によるものであります。負債合計は53億3千8百万円となり、前連結会計年度末比1億2千7百万円減少いたしました。これは、賞与引当金や固定負債のその他に含まれている繰延税金負債が増加する一方、有利子負債の減少、未払法人税等の減少、流動負債のその他に含まれている未払費用の減少があったこと等によるものであります。純資産合計は117億8千万円となり、前連結会計年度末比1億1千3百万円増加いたしました。これは、その他有価証券評価差額金が増加したこと等によるものであります。この結果、自己資本比率は68.8%となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期連結累計期間の業績予想につきましては、機械関連事業にかかる船用機器部門及び産業機器部門の需要が堅調に推移しているものの、資源関連事業にかかる結晶質石灰石部門における住宅関連資材向け需要の回復が遅れていること、同じくハイシリカ部門においては需要は回復基調にあるものの、前述の如く第1四半期における一時減産の影響があることに加え、機械関連事業にかかる中国合弁会社の業績低下に伴う持分法による投資損益の悪化等を勘案し、平成27年5月12日に発表いたしました業績予想を修正するものであります。

また、個別業績予想につきましては、連結と概ね同様の理由により、前回発表の業績予想を修正するものであります。

なお、通期連結業績予想及び通期個別業績予想につきましては、先行きの事業環境は不透明な状況にあるものの、資源関連事業にかかる需要の回復傾向も見込まれること等に鑑み、当初の予想数値を据え置いております。

## 平成28年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	5,000	380	380	230	10.82
今回修正予想(B)	5,000	290	290	170	8.00
増減額(B-A)	—	△90	△90	△60	—
増減率(%)	—	△23.7	△23.7	△26.1	—
(ご参考) 前期実績 平成27年3月期 第2四半期(累計)	5,041	192	338	231	10.89

## (参考) 平成28年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	4,400	310	350	230	10.82
今回修正予想(B)	4,500	240	310	200	9.41
増減額(B-A)	100	△70	△40	△30	—
増減率(%)	2.3	△22.6	△11.4	△13.0	—
(ご参考) 前期実績 平成27年3月期 第2四半期(累計)	4,672	147	343	253	11.94

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

## (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

## (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

## (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

## 会計方針の変更

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を当第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,651,502	3,495,655
受取手形及び売掛金	2,629,613	2,728,187
電子記録債権	175,249	206,576
商品及び製品	330,423	274,814
仕掛品	730,431	728,521
原材料及び貯蔵品	488,520	479,975
その他	591,708	622,197
貸倒引当金	△7,330	△7,144
流動資産合計	8,590,119	8,528,782
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,477,966	2,465,977
機械装置及び運搬具(純額)	831,709	761,324
土地	2,407,765	2,405,916
その他(純額)	42,883	49,758
有形固定資産合計	5,760,325	5,682,977
無形固定資産		
	18,413	18,293
投資その他の資産		
投資有価証券	1,848,474	1,989,987
その他	919,172	902,646
貸倒引当金	△4,585	△4,134
投資その他の資産合計	2,763,060	2,888,498
固定資産合計	8,541,800	8,589,769
資産合計	17,131,919	17,118,552

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	900,362	862,591
短期借入金	1,750,042	1,699,909
未払法人税等	130,231	43,067
賞与引当金	89,653	158,405
役員賞与引当金	13,000	16,250
受注損失引当金	19,424	27,290
工事損失引当金	39	—
その他	930,738	879,836
流動負債合計	3,833,491	3,687,349
固定負債		
長期借入金	77,788	62,748
役員退職慰労引当金	103,694	96,520
環境安全対策引当金	49,183	40,719
退職給付に係る負債	731,195	711,659
資産除去債務	55,342	55,443
その他	614,863	684,047
固定負債合計	1,632,066	1,651,138
負債合計	5,465,557	5,338,488
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,100,000	1,100,000
資本剰余金	811,257	811,257
利益剰余金	9,007,213	9,024,620
自己株式	△10,397	△10,452
株主資本合計	10,908,072	10,925,425
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	564,369	659,389
繰延ヘッジ損益	205	631
為替換算調整勘定	212,627	213,090
退職給付に係る調整累計額	△18,912	△18,472
その他の包括利益累計額合計	758,289	854,638
純資産合計	11,666,361	11,780,064
負債純資産合計	17,131,919	17,118,552

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	2,250,099	2,492,378
売上原価	1,859,005	2,095,404
売上総利益	391,093	396,974
販売費及び一般管理費	307,964	301,594
営業利益	83,128	95,380
営業外収益		
受取利息	359	416
受取配当金	20,404	25,056
持分法による投資利益	80,542	—
保険解約返戻金	21,306	14,747
その他	6,436	12,740
営業外収益合計	129,049	52,961
営業外費用		
支払利息	4,370	3,629
休廃止鉱山管理費	13,052	11,018
持分法による投資損失	—	1,206
その他	2,706	1,296
営業外費用合計	20,129	17,151
経常利益	192,048	131,190
特別利益		
固定資産売却益	—	4,365
受取保険金	—	47,513
特別利益合計	—	51,879
特別損失		
固定資産処分損	28	2,565
固定資産圧縮損	—	35,207
減損損失	1,011	1,791
関係会社出資金評価損	27,623	—
その他	2,670	5,550
特別損失合計	31,333	45,114
税金等調整前四半期純利益	160,715	137,955
法人税、住民税及び事業税	61,127	57,800
法人税等調整額	△32,658	△11,650
法人税等合計	28,468	46,149
四半期純利益	132,246	91,805
親会社株主に帰属する四半期純利益	132,246	91,805



(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
四半期純利益	132,246	91,805
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	41,596	95,020
繰延ヘッジ損益	△302	426
退職給付に係る調整額	6,952	439
持分法適用会社に対する持分相当額	△29,310	463
その他の包括利益合計	18,936	96,349
四半期包括利益	151,183	188,154
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	151,183	188,154
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	機械関連 事業	資源関連 事業	不動産関連 事業	素材関連 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	1,485,852	570,816	24,057	169,372	2,250,099	—	2,250,099
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	38	—	1,679	1,717	△1,717	—
計	1,485,852	570,855	24,057	171,051	2,251,817	△1,717	2,250,099
セグメント利益又は損 失(△)	91,086	△8,439	△21,018	21,992	83,620	△491	83,128

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去179千円、全社費用△671千円であり  
ます。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	機械関連 事業	資源関連 事業	不動産関連 事業	素材関連 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	1,692,471	614,340	24,817	160,749	2,492,378	—	2,492,378
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	41	—	334	375	△375	—
計	1,692,471	614,381	24,817	161,083	2,492,754	△375	2,492,378
セグメント利益又は損 失(△)	152,910	△74,738	4,346	13,488	96,007	△626	95,380

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去180千円、全社費用△806千円であり  
ます。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

前連結会計年度より、従来「その他」に含めていた耐熱塗料の製造・販売及びライナテックス(高純度天然ゴ  
ム)の仕入・加工・販売等の「素材関連事業」について量的な重要性が増したため、報告セグメントとして記載  
する方法に変更しております。

このため、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの区分に基づき作成した  
ものを記載しております。